普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

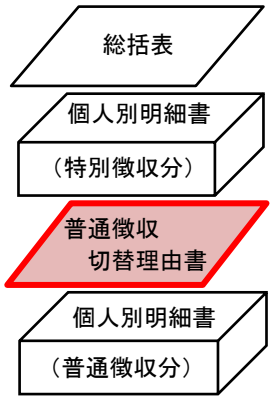
（あて先） 広島市長

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は次のとおりです。

普通徴収切替理由	記号	略号	人数
退職者・5月末日までに退職予定の人（休職者を含む。）	A	退職等	人
給与の毎月支給額が少なく、特別徴収しきれない人	B	少額	人
給与が毎月は支給されない人	C	不定期	人
他の事業所から特別徴収されている人（乙欄該当者）	D	乙欄	人
普通徴収対象者　合計人数			人

≪提出時のつづり方≫



←総括表

←特別徴収可能な人の個人別明細書
※総括表の、報告人員（①特別徴収可能な人）と個人別明細書の枚数が一致していることを確認してください。

←この用紙をここ（特別徴収分と普通徴収分の間）に挟み込んでください。
（※必ず普通徴収となる人の人数を記入してください。）

←普通徴収の人の個人別明細書
※総括表の、報告人員（②特別徴収できない人）及び仕切紙の普通徴収対象者合計人数と個人別明細書の枚数が一致していることを確認してください。

※普通徴収切替理由書（兼仕切紙）の添付がない場合や個人別明細書の摘要欄に普通徴収切替理由の記号と略号が記入されていない場合は、全従業員が特別徴収の対象となることがあります。
全従業員を特別徴収とする場合は、普通徴収切替理由書の提出は不要です。

キリトリ線